


2年生ではこんな学習をします
年間の学習計画

 学習の目標

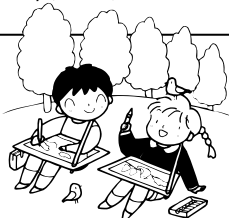
表したいこと、つくりたいものを自分の表現方法でつくりだす喜びを味わうようにします。
材料をもとにした造形活動を楽しみ、豊かな発想をするなどして、体全体の感覚や技能などを働かせるようにします。
かいたり、つくったりしたものなどを見ることに興味をもち、その楽しさを味わうようにします。

 学習の方法

土、木、紙など扱いやすい材料を使い、それらを並べる、つなぐ、積むなど体全体を働かせて造形遊びができるようにします。
パス、絵の具、はさみ、のり、簡単な小刀類等を適切に使用できるようにします。
作品をただ見る、眺めるだけでなく、触ったり、手にしたり、話したり、聞いたたり、体全体の感覚を働かせて感じ取れるようにします。

 学習の評価

図画工作科では次の観点で評価します。
「進んで造形活動を楽しもうとする。」
行動観察、発表等
「自分らしい造形活動をし、表し方や作り方を考える。」
行動観察、発表、作品等
「材料や用具を適切に使い、自分の思いを表した作品を作る。」
行動観察、作品等
「作品のよさに気づき、楽しく見ることができる。」
プリント、発表等



	学習する単元	学習の内容
前期 34 時間	1 いっぱい ゆめ いっぱい	自分の夢を工夫しながら、絵に表します。
	2 かたおし かたぬき	粘土でできた形や模様を組み合わせながら、思いにあったものをつくります。
	3 これ いいかんじ	材料のよさを感じることから発想し、つくりたいものをつくります。
	4 わ！すごいな	心に強く感じたことが伝わるように、大きさや色などを工夫して絵に表します。
	5 どんどんできるよ	紙をどんどんつないで、楽しい形を作ります。
	6 やさいができたよ	野菜の花をじっくり見て絵に表します。
	7 あつめて かざって たからばこ	効果的な飾りや並べ方を考え、たからもの箱をつくります。
	8 ふうりん	紙粘土の特性を生かして、色や形を工夫しながら作ります。
後期 36 時間	9 いろいろなせんから	線の表し方を工夫しながら、たくさんの色を使って絵に表します。
	10 おしゃれなどうぶつ	粘土の様々な技法を生かして動物を作ります。
	11 ひかりのおくりもの	ダンボールカッターを使っていろんな形の穴を開け、キラキラした光を感じられるものを作ります。
	12 見て見て、おはなし	表したい場面の感じが出るように工夫して絵に表します。
	13 おめでへんしん	ふくらみのある形の技法について理解して、工夫しながらお面をつくります。
	14 できた できた	色を工夫して自分らしいさつまいもを絵に表します。
	15 きってワクワク めくルンルン	カッターナイフの使い方に慣れ、窓の開け方や中の様子を工夫しながら作ります。
	16 うつして うつして	紙版にしてみたいテーマを思いうかべ、切ったり貼ったりして版づくりを楽しみます。
	17 ピョコピョコ ストローマジック	動く仕組みに関心をもち、楽しく遊べるものを工夫しながらつくります。
	18 作品をまとめよう	2年生の作品集を作ります。